

必読

下記の点検・取付と始動の手順で作業を行って下さい

< 現車ターボを取外す前に!! >

エンジンオイルラインをきれいに!!スラッジを洗い流しましょう

エンジンオイルの交換を数回繰り返してして下さい (溶剤入りフラッシング不可)

★ 抜いたオイルを確認してスラッジ・異物がなくなるまで繰り返して下さい ★

オイル潤滑システム全体を点検!! 「スラッジの付着した エンジンは要注意」

ターボオイル通路供給パイプ・ドレンパイプ・ユニオンボルト点検・交換!!

(ユニオンボルトにメッシュ入りの車種があります 詰まっていたら要注意)

オイルフィルター交換

オイルポンプは正常な油圧?

これまで、何万キロ、何年も異常なく走行してきたお客様のターボが、今回故障したのには、周辺のコンディションに何かの原因がある事が多いのです。根本要因を直さないと再発します。ターボの回転体各部品は非接触の為、経年磨耗する機械ではありません。

根本原因の見極め診断・修理 と 給油確認!!

< ターボ装着時!! > 液状ガスケットは使用不可

ターボにオイル予備注油 ターボ装着!! ドレンパイプは非装着で
クランキング運転による給油確認!! 給油遅れの防止となります

(フィルターをオイルで満たす・オイル供給パイプ通路の空気抜き!!)

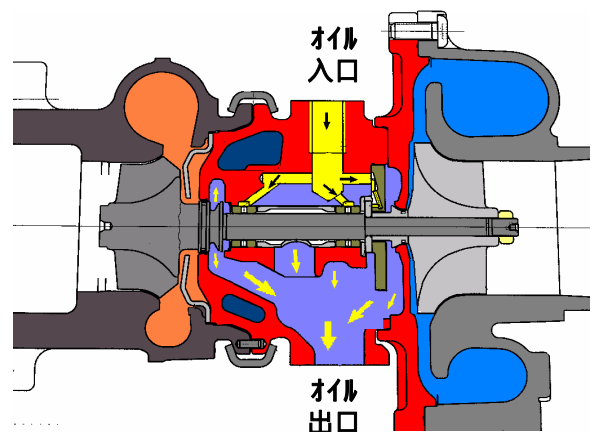
ターボドレンポートから途切れなくオイルが流出する事を確認!!

ターボドレンパイプ装着

オイル量の確認!!

エンジンスタート!!

ターボはアイドリング状態でも 数千回転する高速精密機械です



「別紙の取付要領書をご参照ください」

www.e-tts.com



Turbo Techno Service